短期大学評価基準は、第2サイクルより既に卒業生、進路先等のステークホルダーからの意見聴取を求めていましたが、第3サイクルでは、それらの意見聴取を踏まえた分析等が学習成果の評価・改善における根拠資料としてより重要視されています。

こうした流れを踏まえ、調査研究委員会では、「短期大学における卒業生調査の実施及び方法」に関する研究開発チームを立ち上げ、認証評価への活用を念頭に置きつつ、在学時の教育プログラムと卒業後の職業との関連性などを確認できるような卒業生調査ツールの開発と提供を目指して準備を進めており、その一環としてこのたびアンケートを実施することといたしました。

つきましては、貴学において卒業生に対する調査を実施している場合には、回答できる範囲で結構ですので、ご協力いただければ幸いです。ご回答いただいた内容につきましては、当委員会内において共有し、主に今後の卒業生調査研究開発、及び学術発表の資料として活用させていただく予定です。回答にあたり、ご質問やご不明な点ございましたら、下記の問合せ先にご連絡ください。ご協力のほど、よろしくお願いいたします。

**回答期限：2018年7月31日（火）**

**提出方法：FAX又はE-mail添付**

**提出先・問合せ先：短期大学基準協会　評価研究室**

TEL：03-3261-3596／FAX:03-3261-8954／E-mail：[chosa@jaca.or.jp](mailto:chosa@jaca.or.jp)

（本アンケート用紙は、本協会のウェブサイト（<http://www.jaca.or.jp/>）に掲載しますので、ご活用ください。）

※　本アンケートにおける「卒業生調査」とは、卒業生の進路先等（企業、教育機関等）に対する各種調査や卒業式前に実施する卒業時アンケートとは異なりますのでご注意ください。

Q１．　卒業生の情報はどこが主に管理・保管していますか。あてはまるもの1つに○を付けてください。

　　１．就職支援部門　２．教務部門　３．総務部門　４．評価・IR部門　５．校友会・同窓会　６．その他（　　　　　　　　）

Q２．　2010年度以降、貴学では卒業生調査を行ったことがありますか（「１．の場合、直近の実施年度も記入」）。

１．はい　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　２．いいえ

　　　　直近の調査実施年度　（　　　　　　）年度

Q３．　どこが主体となって卒業生調査を行っていますか。あてはまるもの1つに○を付けてください。

　　１．就職支援部門　２．教務部門　３．総務部門　４．評価・IR部門　５．校友会・同窓会　６．その他（　　　　　　　　）

Q４．　どのくらいの期間（スパン）で卒業生調査を行っていますか。

１．毎年　　　２．2年に1度　　　３．3～5年に1度　　　４．特に期間は決まってない

Q５．　直近の卒業生調査を実施するにあたり、どのくらいの規模（人数）で依頼しましたか

　　１．50人未満　２．50～100人未満　３．100～300人未満　３．300～500人未満　５．500人以上

Q６．　直近の卒業生調査の回答対象者の選定方法について伺います。あてはまるもの1つに○を付けてください。

　　①　対象者の選定を進める際、卒業年度は限定しましたか。

　　　１．特定の一年度に限定（例：2017年度卒）　２．特定の複数年度に限定（例：2010,2016年度卒）

　３．年度にこだわらず選定　　　　　　　　 　４．その他（　　　　　　　　　　　　　　　　）

②　①で決めた対象者のうち、全数に依頼しましたか。それとも一部抽出して依頼しましたか。

　　　１．全数に依頼　２．一部の卒業生をサンプルとして抽出し依頼　３．その他（　　　　　　　　　　）

　　③　直近の卒業生調査での、調査対象者を示す条件文がありましたら、下記の空欄に記述してください。

（例）2015年度入学者（2016年度末に卒業者）であり、就職して1年以上経つ者

Q７．　直近の卒業生調査の実施時期について伺います。

①　**実施時期**は何月ごろですか。下記の空欄に記述してください。

　　　（　　　　　　　　　　）月ごろ

　②　**実施期間**はどれくらいでしたか。最も近いもの１つに○を付けてください。

　　　１．2週間以内　　２．1ヶ月以内　　３．1～2ヶ月以内　　４．2～3ヶ月以内　　５．3ヶ月以上

Q８．　直近の卒業生調査では、どのくらいの返答（回答）率がありましたか（依頼数あたりの回収率）

　　１．10％未満　　　２．10～30％未満　　　３．30～50％未満　　４．50％以上

Q９．　直近の卒業生調査の依頼状や調査票等は、どこの宛て先に依頼しましたか。あてはまるものを**すべて**に○を付けてください。

　　１．卒業生の「**在籍時**の住所」　　　　　　　　　２．卒業生の「**卒業直後**の住所」

　　３．卒業生の「登録済み**メールアドレス**」　　　　４．卒業生の「**SNS**（LINE、Facebook、Twitterなど）」

　　５．卒業生が「**在職する事業所**（求人票等同封）　６．その他（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）

Q10．　直近の卒業生調査の回答方法は何でしたか。あてはまるものを**すべて**に○を付けてください。

１．質問紙調査　　２．Web調査　　３．面接調査　　４．電話調査　　５．その他（　　　　　　　　　　　）

Q11．　直近の卒業生調査は記名式で行われましたか。

　　１．記名式で行った　　　２．無記名式で行った

Q12．　直近の卒業生調査では、卒業生の何を知るために実施しましたか。下記の空欄に**3つ**まで記述してください。

（例）１．短大で得た学習成果　２．満足度　３．就職して足りないと思った教育内容

Q13．　直近の卒業生調査を依頼する際、回答を促すような何らかの方策を行いましたか。

（例：景品などのインセンティブを付ける、短期大学の近況報告を付けるなど）

　　１．いいえ　　　２．はい（具体的に：　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）

Q14．　直近の卒業生調査を実施した後、その結果をまとめた報告書やレポートを作成しましたか。

　　１．作成した　　２．作成していない　　３．その他（　　　　　　　　　　　　　）

**質問は以上です。ご協力いただきまして、誠にありがとうございました。**最後に、卒業生調査研究開発チームから3点ほど、お願いがございます。今年度から来年度にかけて、研究開発チームを中心に、卒業生調査の実施方法についての事例収集やヒアリング調査、卒業生調査試行版の実施を予定しております。これら3つの研究調査への協力について、あわせてご回答いただければ幸いです。下記においてご協力いただけるとご回答いただい場合は、後日、改めてご連絡させていただきます。

1. 卒業生調査実施結果をまとめた報告書がございましたら、資料提供いただけますか。

　　　　１．提供してもいい　　　　　２．提供できない

1. 卒業生調査の先行事例としてのヒアリング調査にご協力いただけますか。

　　　　１．協力してもいい（希望時期：　　　　　月頃）　２．協力は難しい

1. 2019年度に実施予定の卒業生調査（試行版）にご協力・ご検討いただけますか。

　　　　１．条件が許せば協力してもいい　　　　　　　　　２．協力は難しい

短期大学名：　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　所属：

氏名：

TEL：　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　E-mail：